

平成30年度 第1回 岡山市本庁舎整備検討会 議事要旨	
日時	平成30年8月24日（金） 9：30～11：30
場所	岡山市役所 本庁舎3階 第3会議室
<p>1 開会</p> <p>（1）岡山市長あいさつ</p> <p>2 議事</p> <p>（1）座長の選任</p> <p>（2）岡山市本庁舎整備等基本構想策について</p> <p>①本庁舎の現状と課題</p> <p>②めざすべき庁舎像、備えるべき機能・性能（案）</p> <p>3 閉会</p> <p><u>1. 開会（1）岡山市長あいさつ</u></p> <p>大森市長：</p> <p>本庁舎は昭和43年の建設で、当時中学生だった頃、父親と一緒に見に来て、随分立派な建物が出来たという記憶が残っている。当時素晴らしいと思っていた庁舎も50年が経過し、耐震性の問題もあり何とかしなければいけない状況になっている。</p> <p>平成25年、26年度の調査では、中層での建て替えが最もコストパフォーマンスがいいという結果が出ている。昨年度、庁舎整備のための基金を70億円積立てたところであり、基本構想策定の後、具体的な計画に入っていくこととなる。</p> <p>また、本庁舎の整備に関して、経済界からアリーナの提案をいただいている。物理的に可能かどうか、持続的に運営ができるかどうか、経済界にも検討をお願いしているところであり、今後の動きを見ながらやっていく。</p> <p>庁舎整備に関して、これから皆様のお知恵をお借りしていくこととなる。よろしくお願いしたい。</p> <p><市長途中退席></p> <p>●出席者による自己紹介</p> <p>●資料確認</p> <p>司会：本日は岡山大学大学院の中村様にご都合により欠席。</p>	

2. 議事 (1) 座長の選任

司会 :

この会の座長について、どなたか立候補または推薦をしていただきたい。

会員 :

上田先生がふさわしい。建築の専門だけでなく、行政についてもかなりお詳しいと聞く。

司会 :

上田様を推薦する声がありました。ご承認いただける方は拍手をお願いします。

<一同拍手>

司会 :

ここからの進行は、座長をお願いします。

2. (2) 岡山市本庁舎整備等基本構想策について

①本庁舎の現状と課題

座長 :

資料1について、事務局からの説明をお願いします。

事務局 :

<資料1について説明>

座長 :

質問や意見があれば発言をお願いします。

会員 :

公務員によるフリーアドレスは全国的にどこまで広がっているのか。

事務局 :

愛媛県の西予市が取り組まれていると聞いている。総務省もいろいろなパターンで検討しているので、後日、資料をお示ししたい。

会員：

P. 2の対浸水安全性について。

岡山市は内水ハザードマップも整備済み。内水の方が頻度が高く、その危険性について記載が必要ではないか。

事務局：

この周辺は、内水はそれほどでもなかったと記憶している。

国土交通省が発表した千年に一度の雨による洪水浸水想定には配慮する必要があると考えている。

座長：

市の公用車駐車場について、今後も使える施設なら、表記した方がよい。

また、庁舎整備をしている政令市の中で、事例が手に入るものは報告していただきたい。

会員：

どこに庁舎を持っていくのかなど、どこまで決まっているのか。

事務局：

今年度の構想の中で検討していく。今回は課題と基本的な理念について議論いただき、第2回目で建て替えか耐震改修かを比較した案について議論していただく予定。

会員：

保健福祉会館は、外観は非常に良いが、吹き抜けがあり、非常にもったいない使い方をしている。中では職員が窮屈に仕事をしている。今後の建物はもったいない使い方は避けた方が良い。

また、災害時に市民が中に避難できるようなことも考えてほしい。

会員：

単なる庁舎の建替えだけと考えずに、政令指定都市としてのランドマーク的な存在として考えてほしい。岡山駅から直線で徒歩圏内にあり、防災拠点にもなるので、岡山市のまちづくりという広い視点が必要である。

会員：

まちづくりの観点から防災機能の充実はお願いしたい。また、政令市として、岡山市のブランディングをするためにしっかり特徴を出していくことが望ましい。

②めざすべき庁舎像、備えるべき機能・性能（案）

座長：

それでは、資料2についての説明をお願いします。

事務局：

<資料2について説明>

座長：

質問や意見があれば発言をお願いします。

会員：

P. 1の基本理念（1）について。障害の有無に関わらずではなく、能力に関わらずとすべき。手帳の有無だけの話ではない。すべての人と記述があるので、削除でもよい。

会員：

P. 2の多目的トイレについて。多目的トイレだけ作ればいいという話ではない。ベビーカーの利用者が入って、他の方が使えない状況になったりしている。視覚障害者には、広い多目的トイレは利用しづらい。多様なトイレを分散化して作るような流れが広がってきている。

会員：

P. 7の情報通信について。ランニングコスト、セキュリティ、ソフト・ハードのチープ化など、ICT化にも問題がある。一方的にICT化を進めるのではなく、ICTもアナログも共存していく中で、どこまでやっていくかの程度の議論も必要。

会員：

資料にある神戸のような高層の建物ではなく、中層程度でいいのではないか。シンボル性もハード面ではなく、ソフト面を充実させることで機能を持たせることができる。

会員：

都市の規模は違うが、アオーレ長岡は庁舎、アリーナ、商業施設等の複合施設で、コンサート、書道展などのイベント、早朝よりラジオ体操、太極拳、夕方は中高生の宿題ができる中土間があり、一日中、市民を集める仕掛けがある。

公園は建物と建物とを遮断するため、これからの高齢化社会に使いやすいかどうかを考えてほしい。

会員：

参考資料4の図面を見させていただいたが、市役所の1、2階は住民票などの市民サービスのためのフロアにしてほしい。市民が市役所に来る目的は何かを考えるべきだ。アリーナを併設しようとするれば、追加で駐車場の整備も必要となる。市役所にアリーナのようなスポーツ施設を作るのではなく、各地域へ作ってくれればいい。岡山市内には、北は1時間かかる建部地域もある。そういった地域のこと考えながら、コンパクトシティとしてどうするかについて考えてほしい。

また、現在の本庁舎は4階より上は、とても狭く市民が訪ねても話をするスペースもなく、職員の机も書類で山積みとなっている。もう少し余裕のある施設にしていくべきだ。

座長：

アリーナはあくまでも一つの案として出されているもので、これに決まったというものではない。この検討会では、庁舎がどうあるべきかについて考えていき、関連施設としては今後の議論となる。

また、資料2の中で、「将来を見据えた、変化に対応できる庁舎」などの文言も必要であると考え。5年、10年経てば、社会は変化していくので、10年経ったら古いと言われないように、ある程度自由に対応できるような施設計画が必要であり、そういった視点は大事にしてほしい。

ワンストップも岡山市のような規模でどこまで窓口業務ができるのか。どうしても役所にはたらい回しにされるという印象があるため、ある程度は対応できるようにしていただきたい。

会員：

市民サービスという観点で、来庁者の印象をよくすることは大事なことである。そのためには、庁舎で働く職員が気持ちよく働ける環境かどうかで評価も変わるのでは。その結果、市民サービスの向上にも還元されると思う。

来庁者向けのことについて目が行きがちだが、多くの職員が勤務されているので、業務のパフォーマンスを上げる環境を作ることも同じように重視してほしい。

座長：

遠慮せずに職員のこと考えてほしい。

会員：

本当に部屋も暗いし、ちょっとした打合せのスペースもない。イオンモールの中にある会議室はガラス張りでとても感じがよかった。

会員：

健康で快適に仕事をすることで業務効率は上がる。そういうことで、役所としてのパフォーマンスを上げて行ってほしい。

座長：

他に無いようなので、本日の議題は終了。

司会：

いただいた貴重なご意見を踏まえ、より良い庁舎整備について検討を進めていく。
次回開催は10月頃を予定している。

<終了>